

# 令和元年度 学校評価 評価結果 (R2/2/27)

松戸市立根木内中学校

## 1 学校評価アンケート集計結果

### (1) 学校評価アンケート回答数

生徒アンケート回答数 256 (95.5%) 教職員 20 (全)

保護者アンケート回答数 233 (87.0%) 地域の方 17

### (2) 項目別アンケート結果 (評価平均)

【評価】 4…そう思う 3…ややそう思う 2…あまり思わない 1…そう思わない

※ 上段 (R元)

下段 (H30)

	評価項目	生徒	保護者	地域	教職員
1	生徒は学校生活を楽しんでいる	<b>3.49</b> (3.55)	<b>3.48</b> (3.43)	<b>3.78</b> (3.75)	<b>3.40</b> (3.11)
2	生徒と教師のコミュニケーションがとれている	<b>3.27</b> (3.34)	<b>3.36</b> (3.33)	<b>3.46</b> (3.37)	<b>3.20</b> (3.17)
3	学校は生徒の安心・安全を考えている	<b>3.45</b> (3.50)	<b>3.32</b> (3.41)	<b>3.75</b> (3.75)	<b>3.55</b> (3.50)
4	授業時数の確保・朝読書・学びの時間は、効果を上げている	<b>3.23</b> (3.19)	<b>3.06</b> (3.04)	<b>3.77</b> (3.69)	<b>3.25</b> (2.89)
5	学校は、生徒の授業評価を基にわかりやすい授業に努め、意欲的に取り組む授業づくりをしている。	<b>3.49</b> (3.49)	<b>3.23</b> (3.19)	<b>3.69</b> (3.69)	<b>3.40</b> (3.22)
6	生徒は家庭学習が積極的にできている (家庭学習の時間が増えた)	<b>3.36</b> (3.34)	<b>3.00</b> (3.00)	<b>3.56</b> (3.44)	<b>2.95</b> (2.83)
7	テストの点数は、(生徒個々の) 目標点に達している	<b>2.75</b> (2.74)	<b>2.65</b> (2.49)	<b>3.94</b> (3.79)	<b>2.90</b> (2.22)
8	学校は、進路指導 (上級学校や職業調査等のキャリア教育) が充実している	<b>3.03</b> (3.28)	<b>2.93</b> (3.01)	<b>3.50</b> (3.53)	<b>3.25</b> (3.00)
9	学校は、生徒間のいじめや暴力について適切な指導をしている	<b>3.23</b> (3.28)	<b>3.10</b> (3.07)	<b>3.55</b> (3.79)	<b>3.25</b> (3.22)
10	学校の生徒指導スローガン「できる根木中生」は効果を上げている	<b>3.39</b> (3.36)	<b>3.14</b> (3.11)	<b>3.62</b> (3.55)	<b>3.05</b> (3.00)
11	学校は、相手の存在を認めるなど、適切な人間関係を指導している	<b>3.32</b> (3.31)	<b>3.12</b> (3.13)	<b>3.50</b> (3.53)	<b>3.35</b> (3.06)
12	生徒は、基本的な生活習慣 (挨拶・言葉遣い・服装等) が身につけている	<b>3.23</b> (3.33)	<b>3.24</b> (3.22)	<b>3.50</b> (3.52)	<b>2.85</b> (2.83)
13	生徒は、善悪の判断をおこない、行動することができる	<b>3.41</b> (3.36)	<b>3.39</b> (3.39)	<b>3.33</b> (3.46)	<b>2.85</b> (2.83)
14	生徒は、行事や委員会・係活動・ボランティア活動など、積極的に参加している	<b>3.20</b> (3.18)	<b>3.28</b> (3.21)	<b>3.82</b> (3.59)	<b>3.25</b> (3.28)

15	生徒の自己肯定感が育っている（新設）	<b>2.66</b> (2.67)	<b>3.10</b> (3.06)	<b>3.38</b> (3.10)	<b>2.60</b> (2.39)
16	学校は、給食のルールが守られ、楽しい給食がおこなわれている	<b>3.49</b> (3.56)	<b>3.51</b> (3.48)	<b>3.60</b> (3.76)	<b>3.60</b> (3.67)
17	学校の部活動は充実している	<b>3.18</b> (3.34)	<b>2.98</b> (3.14)	<b>3.45</b> (3.82)	<b>2.90</b> (3.00)
18	生徒会活動は、生徒の主体的活動が工夫されている	<b>3.37</b> (3.45)	<b>3.10</b> (3.21)	<b>3.75</b> (3.58)	<b>2.75</b> (3.17)
19	学校は、適切な情報公開や参観など、開かれた環境をつくっている	<b>3.43</b> (3.50)	<b>3.38</b> (3.42)	<b>3.94</b> (3.90)	<b>3.70</b> (3.50)
20	学校は、地域の方々と力を合わせ、学校づくりを進めている	<b>3.41</b> (3.46)	<b>3.47</b> (3.50)	<b>3.94</b> (4.00)	<b>3.65</b> (3.44)
21 新設	生徒は自分の考えをしっかりと持ち、わかりやすく伝えるように気をつけている	<b>3.11</b>	<b>3.23</b>	<b>3.45</b>	<b>3.40</b>

## 2 学校評価 評価結果（まとめ）

### (1) 学校運営に関して 【評価項目1、2、3、16、19、20】

すべての評価項目において、「おおむね良好」と評価できる評価3点を上回り、学校運営全般は引き続き良好な状況であると判断できる。

- ア 【項目1 学校の楽しさ】については、数値的には若干の減少となっているが、概ね「学校生活満足度」は高いと判断できる。教職員の評価が0.29P上がったが、今後も生徒が満足できる楽しい学校運営を継続していく。
- イ 【項目2 生徒と教師の関係】については、ほぼ横ばいであるが、生徒と教師が良好な関係にあると評価できる。生徒の学年ごとの結果は差がなかった。今後も小さな学校のメリットを活かし、「すべての教職員が積極的な生徒指導をおこなう」という方針から、多くの職員が一人一人の生徒と関わるようにしていきたい。
- ウ 【項目3 安心・安全】については、保護者は微減も3.3Pを越え、学校への信頼度は高まっている。避難訓練・安全教室・下校指導などを通して生徒の安全確保に努めている、施設管理も含め、安心・安全な学校であることは、学校経営上もっとも先されるべきことである。来年度も引き続き信頼される学校運営をしていく。
- エ 【項目16 楽しい給食】、【項目19 開かれた学校】、【項目20 地域参画】については、すべての評価者において、ほぼ高い評価が継続している。HP等による情報発信、教育活動の積極的公開、保護者委員会やおやじの会による学校支援、生徒の地域行事へのボランティア活動等、継続的な活動の成果である。来年度も引き続き推進していきたい。

(2) 学習指導に関して 【評価項目 4、5、6、7】

今年度の学習指導・学習成果に関する評価項目は、「わかりやすい授業」に関しては評価が昨年度と同じく 3.49 の高い水準。保護者・教職員の評価もやや上がった。テストの点数に関しては、生徒も保護者も教職員も満足できていないので、今後とも学習面での成果が生徒自身の自信につながるよう、学習指導には力を入れていきたい。

ア 【項目 4 教育課程】について。「朝読書」は、「静かに本を読む」から「落ち着いた 1 時間目の授業開始」というよい流れができています。後期は、授業時間と放課後の活動時間の確保のために「学びの時間」をおこなっていないが、今後の検討事項である。前期の「学びの時間」は、午後の授業前に落ち着いた雰囲気づくりに役に立っており、「英語分野」と「日本語分野」のドリルやプリント学習を行い、「根木内中の実態に合った教育課程の工夫」のひとつである。

イ 【項目 5 授業】については、生徒・保護者の評価も年々上昇してきており、授業については概ね満足できている。1、2 年生の英語 T.T.授業、数学の習熟度別少人数授業は、質問しやすく、個別にも教えてもらいやすい授業が生徒から評価されていると思われる。今年度は、さらに技術・家庭科にもチームティーチング制を導入し、作業の遅れがちな生徒へのサポートも行うことができた。教員側は、50 分で「深い学びの実現」のために教材研究をし、ICTなどを活用した授業づくりに努めた。生徒一人に一台のタブレットが支給され、普通教室で一斉に使用できるネット環境がついに実現したので、各教科で本格的な活用が進むとよい。若手教員の授業力アップは本校の課題であり、来年度も研修体制を見直し、教科指導に力を入れていきたい。

ウ 【項目 6 家庭学習】については、教職員の評価が 3 点を下回った。家庭学習「マイ☆スタ」は 6 年目を迎え、しっかりと定着している。保護者の方々による点検活動が支えてくださったおかげである。「スタ★サポ」として毎日点検をおこなっていただき、アドバイス等も書き込んで励ましていただいたことも大きいので、大変感謝している。各教科で日替わりの課題を提示したり、週末にテストをすることで基礎学力の定着を図っている。定期テストにも同様の出題があるので「マイ☆スタ」をやったら「テストができた」という達成感が味わえるようにした。

今年度方式の検証をするプロジェクトを立ち上げ、来年度の実施方法について検討することとした。「学力を向上させる家庭学習」となるように改善していきたい。

エ 【項目 7 学習成果】については、生徒・保護者・教職員ともに 2 点台の評価となっている。現状に満足していないということは、さらに向上させたいという期待値があるからだと考え。設定目標は、そう簡単には達成できるものではないと思うが、「わかった」「できた」という達成感や手ごたえを大切に、生徒に自信をつけさせていきたい。

中学校は、義務教育修了後、希望する上級学校へ進学できる学力を身につけさせることが第一の責務である。3 年生になると意識が変わり、学習時間も増える。今年度も 3 年生は、

到達度テストの結果で見ると1回目のテストが県一18点からのスタートだったが、5回目は県平均を8点上回れた。そこから見える課題は、「1,2年生の時の学習量の少なさ」である。来年度も「学力向上」を本校の最重要課題に掲げ、「学習の質を高める」、「学習量を増やす」、「学習を継続させる」という3つの指導を継続していく。家庭においても「学力は簡単には身につかない」ことを再認識し、教員と両輪となり協力・指導していただくことをお願いしたい。

(3) **生徒指導に関して** 【評価項目9、10、11、12、13、15】

ほとんどの項目において昨年並み、あるいは昨年度の値を若干上回った。したがって落ち着いた学習・生活環境が維持できていると判断できる。昨年度は、「自己肯定感」の項目を新設した。生徒に「自信」を持たせ、「自分は大切な存在である」という意識がもっと持てるよう、ペップトークなど前向きな言葉かけを打ち出した。生徒、保護者向けにも講演会を実施できて、考え方を変えるきっかけづくりになった。

- ア **【項目10 生徒指導スローガン】**、**【項目12 基本的生活習慣】**については、ほぼ横ばいであった。教職員評価も3.05Pを維持。スローガンの「挨拶・清掃・身なり」は定着している。生徒会の働きかけ、生活委員会の挨拶運動、全職員の「挨拶の励行」についての指導をしないと弱くなってしまいう傾向もあり、継続的に水準を高めたい。基本的生活習慣についての課題は「言葉遣い」や「場に応じた言動」と捉えている。行動規範を結びつけた指導を全職員で根気強く続けていく。地域の方々からは、登校時にあいさつすると、中学生がにこやかにさわやかなあいさつを返してくれるという意見があった。地域行事のボランティア生徒もマナーが良く、販売の係では接客の呼びかけが熱心でとても印象が良かったという声もいただいた。2年の職場体験では、今年受け入れた校種・学校の中でベストでしたという声もあり、外部からよく評価されている。生徒にとっても大きな励みになる。
- イ **【項目13 善悪の判断】**について、教職員の評価は今年も3点を下回った。他の評価は昨年度並みなので、全体としてはルールやマナーを守り落ち着いた生活を送り、集団規律は維持できていると判断できる。しかし、個人的なトラブルは日々発生しており、個々の善悪の判断が的確に行われれば防げることも多いので、これからも継続的に指導にあたる必要がある。特に情報モラルの心配な事案はどの学年にも起こっている。携帯電話やネット関連のトラブルが多く、家庭で起こっている場合が多い。与えている保護者のチェックや使い方の約束事がポイントになる。
- ウ **【項目9 いじめへの対応】**、**【項目11 適切な人間関係】**について、全評価者で3点を超えており、学校の指導や対応については一定の評価が得られた結果となった。
- 本校は一小一中という環境により、入学時には「中1ギャップ」の影響が少ないというメリットがある反面、新たな人間関係を構築したり、人間関係を修復したりする力に劣るというデメリットが見られる。学区のもつ特性を教職員が再認識をし、「Q-U調査」や「アンケート」等を活かして、丁寧な指導、教育相談を継続する。そして、学校でおこなった指導内

容を保護者に伝え、学校と家庭とが連携しながら生徒の人間関係づくりを支援していく。

「いじめ」に対する対応については、日常の観察や教育相談を基本とし、定期的を実施する「いじめアンケート」の結果を細かな指導につなげ、早期解決を図ることで、安心・安全な学校環境を維持することが大切である。

#### (4) 特別活動に関して 【評価項目 8、14、17、18】

進路指導は保護者が3を下回った。家庭への情報発信方法が課題であったが、克服されつつある。生徒たちは、部活動や生徒会活動については、おおむね満足していると判断できるが評価は下降傾向にある。生徒数の減少がすすんで、影響が出ているといえる。行事についてはシスター活動を重視している。

- ア 【項目8 進路指導】について、今回は2年生生徒の評価が低かった。また、保護者の評価がなかなか上がらない。進路学習（キャリア教育）への関心・理解が一定程度得られているという水準。2年生の「職場体験」、1年生の「Get your dream!」という「職業人に学ぶ会」は進路学習の大きな柱になっている。これらを単なる「行事」としてではなく、卒業時の進路選択・決定にむけた進路学習（キャリア教育）の一環として今後も位置付けていく。また、上級学校への進学についての指導も各学年の発達段階に合わせて進めるようにする。
- イ 【項目14 行事・ボランティア】に関しては、ほぼ横ばいである。教職員側は、ボランティアへの参加者は多く、意欲的に活動していることを本校の良さの一つとして捉えている。地域行事にボランティアとして参加する本校生徒が、地域に感謝されていることも事実である。学校行事や生徒自身が参加したボランティア活動で得られた体験が、日常生活の中で、「協力」、「他者への思いやり」、「優しさ」といった形で具現化していくとよい。学校行事に関しては、来年度も日程や内容の見直しをしていきたい。
- ウ 【項目18 生徒会活動】についてはやや低下である。実施回数が減ったが、決められた活動に関しては、上級生が下級生をリードし確実に行われている。今後も生徒会役員がリーダーとなって新しい活動に挑戦したり、現行の企画を見直したり、生徒全体が満足するような活動を地道におこなっていくことが大切である。シスター活動は体育祭、合唱コンクールで成果を上げている。縦のつながりやリーダーシップを伸ばす機会となっている。
- エ 【項目17 部活動】について、生徒と保護者、教師いずれの評価者も評価点が低下している。部活動の種類のお少なさについては、毎年ご意見が出るが、来年度も学校全体の生徒数が10名減るので、チーム競技、吹奏楽などある程度の人数が揃わないと活動に支障をきたす部活動に関しては存続の危機に迫られる。また、指導する教員が限られているので、これ以上の増設は不可能な状況である。現在もいくつかの部においては、他校と合同チームで大会に出場している状況である。長期的な方針で、新入生にも卓球部の女子募集停止、文科系部活の統合を説明している。

### 3 成果と課題（学校評価のまとめ）

学校評価の結果から、今年度、本校の学校教育活動の成果と課題は以下のようにまとめられる。

#### (1) 成果（生徒・保護者が共に 3.3 点以上の項目）

- ア 生徒は、学校を楽しんでいる。
  - イ 生徒の安心・安全が守られている。
  - ウ 生徒は善悪の判断をおこない、行動できている。
  - エ 給食のルールが守られ、楽しい給食がおこなわれている。
  - オ 学校は、開かれた環境にあり、地域・保護者と協力して教育活動をおこなっている。
- ※生徒と教師のコミュニケーションがとれている。に関しては生徒評価が 3.27 と微減

#### (2) 課題（生徒・保護者が共に 3.3 点未満の項目）

- ア 生徒たちは、自分の学力に満足できない生徒が多く、生徒一人ひとりの学力の底上げが図られていない。（絶対的命題であり、厳しい評価は健全であるともいえる）
- イ 教育課程の工夫（時間割・朝読書・学びの時間）の効果が実感できていない。
- ウ 進路指導（キャリア教育）が断片的な指導と捉えられている。（生徒は 3.3 に達した）
- エ いじめや適切な人間関係への指導に対し、よりきめ細かい指導を求められている。
- オ 新設の質問項目である「自己肯定感」については、生徒 2.66 と極端に低いまま。
- カ 部活動の充実について

#### (3) 来年度に向けて

現在の落ち着いた状況に満足することなく、課題となっている項目については、具体的な手立てを講じていかなければならない。

特に、「学力」に関しては、新学習指導要領への移行を加味しつつ、「基礎基本」をしっかりと定着させる必要がある。教員一人ひとりの授業力を向上させ、「わかった」「できた」という達成感を味わわせる授業を展開していく。また、家庭学習については見直しをする時期と捉え、より効果のある「マイ☆スタ」を推進していきたい。

「自己肯定感」を向上させるためにも、まずは学生の本分である「学習」をしっかりと支え、行事・生徒会活動、部活動を通して自分に自信が持てる場面を意図的につくっていききたい。自己を大切にし、相手も尊重できる生徒を育てていきたいと考える。

なお、部活動に関しては、国・県・松戸市からの「部活動指導に関する指針」に則り、「根木内中部活動ガイドライン」を策定した。文化部についても作成する予定である。

今年度も、本校は「根木内おやじの会」、「保護者委員会」をはじめ、地域・保護者の多くの方々のご協力・ご支援に支えられ学校運営をおこなうことができました。心より感謝申し上げます。評価、ご意見を参考に、現在の状況に甘んずることなく、根木内・小金原地域の方々に愛され、誇りをもてる学校を作り上げてまいりたいと思います。今後もよろしくお願ひいたします。

#### 4 保護者の質問・意見（自由記述要約）および学校からの回答

##### 【学習・進路指導・学力】に関する意見

- ・タブレット、PCなどITにもっと親しむ機会があればと思います。（1年）
- ・担任の先生をはじめ、良く見ていただいています。特に数学や英語の指導も良く、伸びたと思いました。（1年）
- ・マイスタのやり方が変わりましたが、親が把握しにくいです。（何をどこまで、どのようにやるのか等…）子どももたまに間違ったやり方でマイスタをやって不合格になったりしています。もっと分かりやすく、勉強しやすいやり方はないのでしょうか。また、マイスタの量（問題数）が少なく、学校でやったりしているので、あまり力になっていないように感じます。また、テスト勉強についてはワークの量が多すぎて、最後に答えをうつすだけになっています。先生の方でテスト勉強のやり方についてアドバイスしていただけると助かります。（2年）
- ・マイスタに関しては最後までやっつけて終わり、意味があったのか…わかりません。学校の勉強より塾の課題をやる姿しか家では見ることがなかったです。授業中にやっているのか、休み時間にやっているのか、きちんとやっているのなら良いのですが…。（3年）
- ・通知票の「総合所見」欄、「面談で伝達します…」ではなく、やはり何かしらのコメントが欲しいです。ずっと（何年か）保管しておくものですし、生徒本人が後で見返した時、???なので。何かはげましの一言をお願いしたいものです。（2年）
- ・検定の準会場として、学校受験の実施についてご検討願います。

・タブレットが支給され、利用の仕方を研修する機会を設けました。英語では問いに対する生徒の返答がその場で集約できる教材を取り入れております。他の教科でも利用が進むと思います。

・スタ★サポへのご協力、本当にありがとうございます。「マイスタの課題は基本の定着を図ることですので、そのレベルを超えて自分の教材を進めることに熱心な生徒も当然おります。今年は5教科でローテーションを組み、試行しましたが問題数や進め方の理解がそろわず戸惑いもありました。ご意見を参考により効果的な「マイ☆スタ」となるように、家庭学習時間不足の解消につながるよう考えていきます。

・通知票の所見については同様の意見をいくつかいただきましたが、来年度については本年度方式を継続する方針です。面談の中でお子さんの様子をどのように伝えるか更に考えていきたいと思っています。多くの保護者の方には主旨を受け入れていただけたと思います。授業中の生徒の様子に関しては、「規律ある学習態度」が常にできるよう指導を継続していきます。来年度も「習熟度別少人数指導」や「チームティーチング」をおこない、一人ひとりの学習支援を丁寧に進めます。教師側の課題につきましては、「授業力」の向上を目指し、研修を重ね、新学習指導要領でも謳われている「主体的で深い学び」が実現できるよう努めます。

・検定については近年学校実施を廃止する方針になっており、今のところ再開はありません。

### 【生徒指導・学校生活】に関する意見

- ・ジャージ姿で、自転車で、登校している子を見かけました。
- ・帰りの途中、学ランのボタンをはずして、友だちと話している子を見かけた。
- ・子どもの方からあいさつをする子が少ないと思います。(2年)
- ・冬、寒い時などに防寒のため、タイツなどの着用を許可していただきたいです。

松戸市内の学校は安全のため、自転車通学は認められておりません。ルール違反の自転車使用であれば、指導してやめさせていきます。服装についても、その都度指導して改善を図ります。あいさつは生徒個々の差がありますので、立ち止まってあいさつや、気づいたら先にあいさつなど、望ましい形を指導助言してまいります。生徒が防寒のためにタイツを着用することは問題ありません。体育の際は脱ぐ必要があります。

### 【部活動】に関する意見はありませんでした。

#### ○部活動保護者会にてお伝えした本校の課題と方針

義務教育の教員配置は専門教科の資格で決まります。部活動の指導優先では行われません。自身が経験した部活動で指導できないことも多々あります。それでも、顧問がいなくなったらすぐに募集停止や廃部にせず、なんとか存続できるよう、無理を言って顧問を引き受けてもらっています。中学校の部活動は勝利至上主義になってもいけないし、技術の向上が目標でもありません。人間関係を学んだり、つらい練習を乗り越えたり、チームのために頑張ったりすることが大切です。指導経験が浅い教員も配属されてきますので、生徒指導の面でも力不足が否めない状況もあります。今後とも指導に疑問が生じた際には、担任や学年職員もフォローする体制はありますので、どうぞご相談ください。また、部活動の保護者会へ参加したり、試合の応援に足を運んだりするなどご協力をいただき、学校と家庭で生徒を応援していきたいと思っております。

部活動の数は、生徒数、教員数の減少により、新設は厳しい状況です。ご理解ください。

部活動の学校からの連絡は、LINEを通じて行うことはありません。保護者のLINEグループについては保護者の方々にご判断していただくこととなります。

### 【教員の指導・姿勢・情報公開】に関する意見

- ・先生が子どもたちのことを話してくださる表情は、いつも嬉しそうで楽しそうです。それが全てだと思います。それだけで私たち保護者は安心していられます。生徒の人数も減り、外野からはうれしくない意見も耳に入ったりしますが、近隣の他校よりやっぱり根木中だよね！と自信を持って言いたいと思います。校長先生に始まり、スーパー用務員の高橋さんまでいつもたくさん先生方に見守っていただき、ありがとうございます。(1年)
- ・3年間お世話になり、ありがとうございました。入学時より年々生徒数が減少し、それに伴う職員減、行事内容の見直しなど運営側も大変だったと思います。ありがとうございました。根木中は生徒が少ない分、先生と生徒の距離が近いですので、保護者としては先生に相談させて頂きやすく良かったなと思っております。最近、小金原地区の小学校、中学校の合併について話を聞きますが、アットホームで楽しい根木内中学校を存続していただけたらと思います。



学校からの生徒の情報発信は、ホームページ、学校だより（月1回）、学年だより（不定期）、学級だより（担任裁量）、保護者会資料等でおこなっています。授業参観は年に3回、学校公開週間は1回設けております。行事も保護者の方に参観していただけるよう席を用意しております。「百聞は一見にしかず」ですので、どうぞお気軽に学校に足を運んでいただき、生徒の様子、生徒と先生の様子を見て頂ければと思います。統廃合の予定は全くありません。

#### 【学校評価アンケート】に関する意見

- ・全体的に何とも言えない、わからない項目が多いと感じました。給食は、食べる時間があまりなく、下げられてしまう事が多いと聞いています。（移動や委員会？係？等で）

毎年、ご協力いただきましてありがとうございます。学校評価の目的は、多くの方々から一年間の教育活動を評価していただき、課題や成果を明らかにすることで、教育活動の改善につなげていくことにあります。質問内容に関しては、経年変化を見るためにできるだけ変えていません。判断がつかない場合には、空欄で構いません。保護者の方の見たまま、感じているままお答えください。授業参観や保護者面談、部活動の応援等でご来校いただいた時に少し意識して見ていただけるとありがたいです。

中学生向け給食は小学校よりも量が多くなっています。そのため食事の時間は新入生が足りない傾向にあります。配膳の順番は学年ごとのローテーションで、徐々に配膳時間も早くなって、しっかり食べられるようになっていきます。（300食が10～12分くらいで配膳できています。）昼休みに校庭で過ごす生徒も多くおります。昼休みの委員会はほとんどありません。給食委員会が食後の片付けや掃除をしているので、いつまでも残って食べるのはできないという状況です。

文責 教頭 田中憲明

### 【その他のご意見・要望】

#### 【1年】

- ・いつもお世話になっております。多感な中学生に丁寧にご指導いただいていると思います。学習については本人のやる気を含め、今後に期待するという視点で、チェックさせていただきました。今後ともよろしく申し上げます。

#### 【2年】

- ・各項目の「1」については、学校全体ではなく、あくまで「我が子ができていない」だけですので、ご承知おきください。本人は毎日楽しく学校に通っています。先生方にも気をかけて頂いているので、とても環境は良く、あとは本人次第…という所でしょうか。相馬先生、親子共々大好きなので、来年も是非とも宜しく申し上げます。
- ・いつも皆様に大変お世話になり、ありがとうございます。息子も中二の時期をよいクラスで環境で毎日過ごすことができ、ありがたく思います。担任の先生にもいつも見守り、声をかけて頂き、おだやかな気持ちで取り組みができています。安全でお互いを思いやり、皆が過ごせるよう願っています。これからもよろしく願い申し上げます。
- ・中学生ならではの悩みや迷いもあるようですが、先生方のご指導もあり、毎日元気に登校できており、大変感謝しております。
- ・帰ってくると、学校での出来事を話してくれますが、先生方がいつも授業、授業外の時間を問わず、温かく接して下さり、感謝の気持ちで一杯です。部活動の応援も来て下さりありがとうございます。毎日更新されるホームページを見るのがとても楽しみです。(2年)

#### 【3年】

- ・毎日元気で楽しく学校に通えているようです。先生方のご尽力のおかげだと思っています。ありがとうございます。
- ・大切なお手紙が配られた際にメール等を頂けたら助かります。我が子もですが特に男の子はあまり手紙を家で出しません。(HPからは見られるのですが、それに気づけない)
- ・受験生だと言うのに、休み時間がうるさすぎると言っていて、勉強している娘は勉強に集中が出来ないと言っています。
- ・学校では基本的に楽しく過ごせているのではないかと思います。家では以前に比べ、学校の事を自ら話すことが減っていますので、こちらから聞いてポツポツ話してくれる内容のみ把握しております。
- ・ほとんどの子どもが根木内小学校から上がってきたこともあり、人間関係が構築され新しい刺激があまりないように思います。だからこそそのメリット、デメリットを年々強く感じるようになりました。楽しい学校生活が送れますよう、引き続きご指導よろしく願い致します。